

新しいリポジトリシステムWORKSHOPへのいざない

「XooNIps を基盤とした新しいリポジトリシステムへの取組」と題して、別府大学を会場に11月4日～5日ワークショップを開催します。

「XooNIps は、オープンソースのコンテンツマネジメントシステム XOOPS をベースに理化学研究所脳科学総合研究センターニューロインフォマティクス技術開発チームによって開発され、神経情報基盤センターで管理・運用されているデータベース基盤システムです。XooNIps はオープンソースとして公開されており、現在脳神経科学分野における様々な NI データベースが神経情報基盤センターの下に構築・公開されているほか、NI 以外でも研究機関や大学の図書館データベースや機関リポジトリ、ラボ内のグループウェアなどとして様々な利用が進んでいます。」(XooNIps 研究会より抜粋)

図書館の分野では、慶應義塾大学がリポジトリシステムへの適用のために、XooNIps のスキーマ構造への柔軟性を活用し、目録データ (MARC21) と親和性の高い MODS(Metadata Object Description Schema)への対応を行い(Library Module)、目録データとの親和性を確保しました。これによって、**大学図書館では、機関リポジトリでの活用や公立図書館での地域資料などのアーカイブ的資料への活用**の可能性を広げています。

また、別府大学では、新たな試みとして、XooNIps をリポジトリ教育へ活用した新しい取り組みが広がっています。

このワークショップは、XooNIps を基盤としたリポジトリシステムを広く知っていただくことと開発元やその応用例などワークショップ形式で開催するものです。

1日目

大学や公立図書館での取り組みについて事例報告とリポジトリ構築を教育実習に活用したシミュレーションを行い、質疑応答や意見交換をおこないます。

2日目

開発元やその応用例を具体的に採りあげワークショップとして参加者全員でそれぞれのテーマを展開していく予定です。

リポジトリシステムを運用されている方、これから始めようと考えられている方、リポジトリシステムに興味のある方などの広い参加をお待ちしています。

問合せ・申込み先：	別府大学司書課程 石井保廣
	Tel. 0977-67-0101 (内線 332)
	Fax. 0977-66-7872
	e-mail. ishii@nm.beppu-u.ac.jp

場 所：別府大学メディア教育・研究センターホール（4階）

日 程：

11月4日（火）司会：別府大学 針谷武志

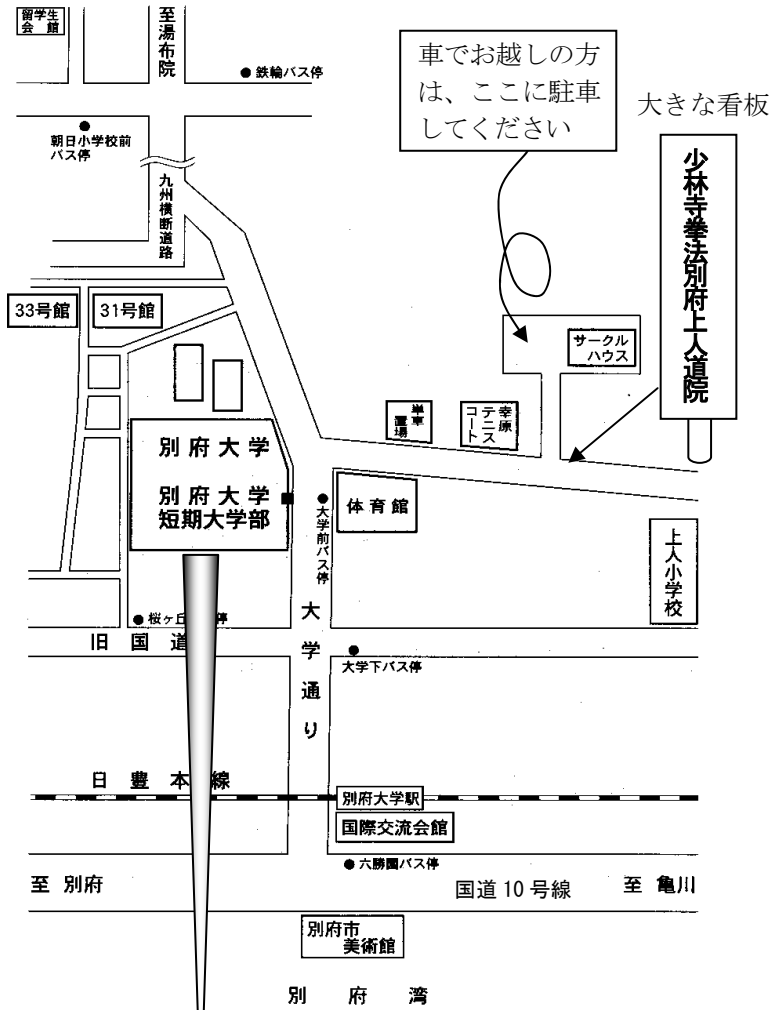
- 13:00 基調講演・挨拶
国立情報学研究所 尾城孝一氏
- 13:30 事例報告 学内学術コンテンツのデジタル化・流通・保存への役割
慶應義塾大学メディアセンター 入江 伸氏
- 14:20 事例報告 近畿大学でのリポジトリへの取り組み
近畿大学中央図書館 伊豆田幸司氏
(14:40 より本学学生も聴講予定)
- 15:10 事例報告 公立図書館での XooNIps の活用
奈良県立図書館情報館 川畑卓也氏
- 16:00 休憩
- 16:10 事例報告 教育実習によるメタデータ作成のシミュレーション
別府大学司書課程 石井保廣氏
学 生 梅下智弘・野津直樹氏
- 17:10 質疑応答と意見交換
- 17:30 解散

11月5日（水）司会：別府大学 後藤善友

- 9:00 XooNIps の開発目的と利用の広がり
理化学研究所 臼井支朗氏
- 9:40 新バージョンの紹介と開発計画
理化学研究所 奥村嘉宏氏
- 10:10 library module 開発計画
慶應義塾大学 五十嵐健一氏
- 10:50 1時間で構築する機関リポジトリ
別府大学 石井保廣氏
- 11:30 全体を通しての意見交換
コーディネータ 臼井支朗氏
- 12:00 閉会

○アクセス

- J R 日豊本線別府大学駅下車、徒歩 10 分。
特急利用の場合は、J R 日豊本線別府駅下車、上りの普通電車に乗りかえると 4 分で別府大学駅に着きます。
- J R 日豊本線別府駅下車、亀の井バスで別府大学経由鉄輪行に乗車、別府大学前で下車、所要時間約 20 分。
または、亀の井バスで石垣経由国立別府病院行に乗車、別府大学下で下車、徒歩 3 分。大分交通では石垣経由亀川駅行に乗車、別府大学下で下車、いずれも所要時間約 20 分。
- タクシーの利用は、別府駅から約 12 分 (料金 1,200 円程度)



○会場案内図

別府大学構内図

